



2023-2024 週報

西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.2 第2780回 令和5年7月10日

今週の歌: 手に手つないで

プログラム

「クラブフォーラム」

前会計、監査、会計、社会奉仕、青少年奉仕、
国際奉仕、米山奨学会、ロータリー財団

会長 高瀬幸一郎 幹事 東口喜樹
例会日 月曜日 12:30-13:30
零会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000
事務局 西脇商工会議所内
〒677-0015 西脇市西脇 990
Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RI テーマ : CREATE HOPE in the WORLD ~世界に希望を生み出そう

前会長・SAA 記念品贈呈



7月3日(月) 第2779例会記録

◎出席・・・会員数 47 名 出席 36 名
(出席免除会員 11 名・休会 3 名)

会長の時間

高瀬幸一郎会長



1 年間、会長の時間のお付き合い、
よろしくお願ひいたします。あくま
で私個人的に好きなことをしゃべり
ますので、「こうあるべきだとか」
と「こうでなければならぬ」とではなく、会長の
独り言としてお聞きください。ロータリーらしくない
話であるとお叱りを受けることがあるやもしれませ
んが、お許しください。根底にはロータリー精神
に深く関係する内容にする予定です。最初からとば
していきます。

「我々職業人が目指すべきゴールは何でしょうか。」

①利益 ②シェア ③成長 ④顧客満足 ⑤従業員
満足 ⑥社会貢献 ⑦企業価値 (株価)

すべて大切なのですが、あえて優先順位をつけると
すれば、一番大切なのは、このうちどれでしょうか。
答えは①利益 (持続的な) です。当たり前といえば
当たり前なのですが、利益が持続的に生み出されて
いれば、他のたいせつなことはだいたいなんとかな
ります。もしくは利益を追求する過程ですでに何と

かなっている可能性が高いものです。なにも金儲け
がすべてだと言っているのではなく、その他の大切
なことを実現するためには持続的な利益が何よりも
大切であるという理屈です。(次週に続く)

幹事報告

(来 信)

○ガバナー事務所より、RI 日本財務局財務室 NEWS
(報 告)

- ・皆さんのお手元にお配りしているバッジは、今年
度 RI のテーマバッジで富良野 RC さんより頂戴した
ものです、今年度はそのバッジを着けてください。
- ・例会終了後、理事会を開催します。
- ・7 月 10 日(月)例会終了後、藤田ガバナー補佐をお
迎えしてクラブ協議会を開催しますので、理事・委
員長・3 年未満の会員の皆様はご予約ください。よ
ろしくお願ひします。



ニコニコ箱

- 藤本会員 ちょっと良い事がありました。
- 来住(泰)会員 1 年間お世話になります。
- 高瀬(幸)会員 1 年間よろしくお願ひいたします。皆
様によいことがありますように。
- 東口会員 今年度幹事を務めることとなりました。
1 年間よろしくお願ひ致します。
- 西山会員 職業奉仕委員長を仰せつかることとな
りました。よろしくお願ひします。
- 来住(周)会員 国際奉仕委員長を仰せつかりました。
1 年間よろしくお願ひします。
- 赤井会員 プログラム委員長の赤井です。1 年間
ご協力よろしくお願ひします。

園田会員 本日より1年間、会長エレクトとクラブ管理運営委員長として頑張りますので、皆様のご協力の程、よろしく願います。

竹内会員 今年度、社会奉仕委員長を仰せつかりました。1年間よろしく願います

渡会会員 米山記念奨学委員長をさせていただきます。1年間よろしく願います

金田会員 ロータリー財団委員会、よろしく願います。

井上会員 6/30は、大西会長に大変お世話になりました。

数原会員 昨年度は副SAAでお世話になりました。本年度はSAAとしてよろしく願います。また、先日は大西前会長に大変お世話になりました。

笹倉会員 親睦活動委員長を拝命しました。1年間よろしく願います。

戸田会員 青少年奉仕委員長として、1年間よろしく願います。

後藤(直)会員 副SAA、1年間よろしく願います

※本日のニコニコ	66,000円
誕生日・結婚記念日	27,000円
※本年度累計額(7/3現在)	93,000円

🌸 本日の花：カーネーション・マリカア

プログラム

○高瀬幸一郎会長

◇ゴードン R.マッキナリーRI
会長テーマ

「CREATE HOPE
in the WORLD」
(世界に希望を生み出そう)



◇安行英 2680 地区ガバナー行動指針

「Act with Integrity, Serve with Love, Work for Peace」
(真心の行動、慈愛の奉仕、平和に貢献)

【変化を導く】

(特にクラブで問いかけていただきたいこと)
Be(どうあるべきか)、Know(自分の強みを知っているか)、Do(何するべきか)

◇西脇ロータリークラブ会長テーマ

「職業人としてプライドを持つ」

あくまでわたし個人的に好きな言葉をテーマとさせていただきます。昨今のRI、地区の考え方からすると、古典的で、重点目標から乖離しているテーマかもしれませんが、「好きこそものの上手なれ」

でお許し願います。ロータリーの目的 第2「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」この項が、私がロータリークラブに身を置く根幹です。そしてこの目的を奨励していることこそが、ロータリークラブが有する他の団体との決定的な「違い」であると認識しています。

安行ガバナーの【変化を導く】問いかけ (Be, Know, Do)を常に考えてクラブを導きなさいと言われていたことの根幹にも、この「違い」があるものと認識しています。面前の現象は日々変化します。だからこそ「変わらない何か」を大切にしたいうえで、Be, Know, Do です。

「職業人としてのプライドを持つ」とは、「利己、利他ともに大切にする」ことです。「自分の職業を常に見つめ直し、その質を高め、誇りを持って、職業を通じて世に奉仕すること」これがロータリアンのプライドです。

◇具体的な行動としては

1. 例会の充実(さらに上質な空間になるように工夫する)
2. 例会時の会員全員卓話の実施(職業についての思い、あなたのつくっているものは?他)
3. DEIを根付かすための正しい理解、行動
4. 地区補助金を活用して発達障害の講演会を15年ぶりに実施

○園田純也会長エレクト

本日より、高瀬幸一郎会長年度が始まりました。昨年12月、年次総会で次期会長エレクトの指名を受けてからの半年が加速度的に過ぎた時間経過に驚愕しておりますが、今日から1年間は、高瀬会長の例会運営を会長エレクトとして考察させていただきながら、会長とは同級生でもありますので精一杯協力出来たらと思っております。次年度の例会は、活気があり毎週の出席がワクワクと待ち遠しくなるよう、会員皆様の役に立つ情報発信していくことを心掛けて準備していきたいと思っておりますので、皆様のご協力・ご理解を宜しく願います。



次にクラブ運営管理委員会としての方針は次の通りです。

今年の5月8日に、新型コロナウイルス感染症上の分類が、「2類相当」から「5類」に引き下げ

られました。これにより、緊急事態宣言等の制限がなくなり、社会経済活動の大幅な緩和が予想されることから、3年に及んだコロナ対策は大きな転換点を迎えました。アフターコロナを見据え、会長方針であります「職業人としてのプライドを持つ」との趣旨を具現化するために、会員が例会に積極的に参加できるよう関係各委員長と連携して、心地よく楽しい例会を提供できるクラブ運営を実施する事を目指します。「D：多様性、E：公平さ、I：インクルージョン」これらの原則を尊重して実践出来るようなバランスのとれたクラブ・会員基盤を構築できるよう努めます。

○東口喜樹幹事

幹事としての役割は、クラブのとりまとめ役であり、クラブが効果的に活動できるよう情報を伝達していきます。今年度RI会長のテーマは「世界に希望を生み出そう!」。2680 地区安行ガバナーの行動指針は「真心の行動、慈愛の奉仕、平和に貢献」。そして、高瀬会長のテーマは「職業人としてのプライドを持つ!」です。このテーマに沿ったクラブ運営を行うと共に、DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）の理解、行動に努めながら充実したクラブ運営を行います。例会におきましては、会長、理事、SAA、副SAAと連携を図り、上質な空間を目指して、卓話（自分の職業を常に見つめ直し、その質を高め、誇りをもった職業への思い）を通して例会の充実を図ります。また、社会奉仕委員長と連携を図り、地区補助金を活用した発達障害の講演会を実施し、地域へ発信して参ります。



○数原泰三 SAA

昨年度は、副 S.A.A.として大変お世話になりました。ニコニコ箱へのご協力、本当にありがとうございました。本年度は S.A.A.としてよろしく願いいたします。



さて、高瀬幸一郎会長のテーマ「職業人としてのプライドを持つ」と、「利己、利他ともに大切にする」例会運営を心がけます。そして具体的行動指針の一つに掲げられております、例会の充実（さらに上質な空間になるように）につながるよう、進行してまいります。また、例年同様、例会出席はロータリークラブの活動の基本であり、その例会が自己研鑽や奉仕についての学びの場となり、会員並びにご家族の皆様にとって楽しい交流の場になるように、品位と規律を尊びながら副 S.A.A.と共に進行して参ります。加えて、ロータリークラブの奉仕活動を行うために重要であるニコニコ箱への協力をお願いし、その充実を図ります。本年度の最終例会の卓話にて、井上前 S.A.A.のように「自己の成長につながる一年であった。」と振り返られるよう、自己研鑽につとめてまいります。

○西山孝彦職業奉仕委員長

会長方針に「例会から職業倫理が生まれる」とあります。ロータリアンは例会においては、企業経営上の知恵の交換によって職業人として為すべきこと、為すべからざること、つまり職業の倫理を誓い合い、その職業倫理を高めなければなりません。その高められた「職業倫理を実践する」これがロータリーの職業奉仕の実践であります。従って、まず例会に出席することが職業奉仕の出発点であると考えます。例会時に全会員卓話（職業奉仕についての思い）を実施し、例会の充実（さらに上質な空間へ）を実践します。
<事業計画>



- ・例会時に全会員卓話（職業についての思い）を実施
- ・例会時に「ロータリークラブにおける職業奉仕」の勉強会
- ・「トライやる・ウィーク」への協力

今後のプログラム

- 7月17日(月) 休会
- 7月24日(月) クラブフォーラム(親睦・会員増強・出席・R情報(戦略)・雑誌広報・プログラム)
※例会場変更 場所：ミライエ
- 7月31日(月) 安行英文ガバナー公式訪問
- 8月7日(月) 卓話 高瀬英夫戦略計画委委員長

高瀬会長のテーマ：職業人としてのプライドを持つ!